



▲達磨 雪花山房の跡地に2015年秋オープンした「ながさき らくさん長笹 楽山」。切り盛りするのは、縁に導かれるように当地へ移り住んだ、福岡県大牟田市出身の小柳裕子さんです。おいしいうどんとコーヒー、裕子さんの明るく気さくな接客で、リピーターも増えています。

移住されて、どのくらいですか？

今年（2017年）の9月25日で2年になります。主人の月命日なので覚えてます。

どんなきっかけで移住を？

この店は2015年10月3日にオープンしたんですが、義理の息子が店長だったので、娘とわたしも一緒にここで働くために来ました。



移住前はどちらに？

長笹楽山・喫茶棟 ▶

JR五日市そばの、旭園というところですよ。その前は東京にいました。もともとは福岡の大牟田で、車の往来も多くネオンがチカチカしている場所にある高層マンションに暮らしていました。

うちは主人と私、娘の3人家族で、13階建てのマンションの12階に4LDKの部屋を買って住んでいました。そこがいちばん好きだったんですけどね。昔からそういうのが夢だったから。駅から近くて、草取りもしなくていいし、ベランダに白いテーブルを置いて、ビールを飲みながら花火を見る…。荒尾市（熊本県）に三井グリーンランドって有名なテーマパークがあるんですけど、すごい花火があがるんですよ。それがよく見えたんです。すべてが望み通りでした。

ずっと福岡で暮らされていたんですか？

主人と一緒にずーっとここに住んでいこう！と思っていたんですけどね。娘が大学を卒業して東京で働き

でした年だったかな。主人は出張が多くてほとんど家にいなかったんですけど、10月頃から咳が出だして。すごく歌がうまくて、TVの音楽番組を見ながら一緒に歌謡曲なんかをよく歌ってたんですが、「なんか歌えんよね～風邪かなあ」なんて言ってたんですよ。

12月に出張から帰ったときに風邪薬とうがい薬を持たせたんですが、1月に帰ってきたときも咳が出るシタバコも止めてるって言うんです。で、2月に帰ってきたときに、せつかく帰ってくるから家庭的なものを…と思っておでんを作って、牡蠣をお刺身で出したんですよ。それがよくなかったのか、お腹が痛くなっちゃって、食事もできなくなって…。

火曜日からまた出張だったから、月曜日に病院に行かせたんです。そうしたら、「肺に問題あり」って言われて、出張をキャンセルして半月の間いろいろな検査をすることになって。



怖いですね…。

私は怖くて行けなかったんですよ。それで主人1人で聞いてきたんですが、肺の右下に3cmのがんがみつかって、肺のリンパとか脳にも転移してると言われたそうです。余命5年って。病院では、今は抗がん剤を打ちながら仕事をして、寿命をまっとうする人もいると言われたそうなんです。効かなかったんですよ。抗がん剤が。

おいくつの頃ですか？

主人は51歳。私が47歳だったかな。余命5年と言われたんですが4ヶ月で亡くなってしまって…。とにかく雨男で。雨の日に出会って、雨の日にお別れしたんですよ。

どんなご主人だったんですか？

すごいわいしかったです。友だちが家に来たりすると、私は料理好きだからいろいろ作ってあげてますが、そのときは手伝わないの。自分はお酒が飲めないから「ヒロも早くこっちに来て相手してやって」っていうぐらいで。でも、お客さんが帰った後は「ありがとうな」って言ってくれて、一緒に茶碗を洗ったりしてくれて。人前ではデレデレしたりしないけど、2人のときは優しかったです。

家を買って12年…13年かな。その間は、おそろしいくらい幸せだった。で、がんがわかって「ああ、こうなるのね」って思いました。

マンションもそうだし、身に着けるものも、自分がほしいものは何でも手に入れられた。もっとお金持ちの方もいますよ。だけど、私の中では、なんでも「お前がいいと思うなら買えばいいじゃん」って買ってくれたし、出張が多いから旅行もなかなか遠出ができなくて「近場で贅沢しよう」と大分県の別府や湯布院で露天風呂つきの離れに泊まったり…すべてうまいきそうな感じで、幸せ～と思ってたんですけどね。

主人の病気ももちろんショックだったけど「これから先、どうやって生きていったらいいの？」っていうのも思いました。専業主婦でおさまってくれ、という人だったんです。俺が食わせ足りないのであれば何とかするから、女はキレイでいてくれ、車もお前が乗っていいからって。

結婚前は、稼いだお金をすべて貯金して、足りない分は自分のセドリックを売って結納金を用意したりダイヤの婚約指輪を買ってくれたりして、式も挙げて新婚旅行も…。車好きなのに、走ってる途中にカギが取れるようなボロボロの軽自動車に乗ってました。この人は信用できるな、と思いました。

素敵なお主人ですね。

大好きです。いなくなっちゃったけど、人を愛するってこと、幸せってことを経験できてよかったかなと思います。こわいほど幸せっていうのも経験できたし。

ご主人を亡くされて、広島へ？

一周忌が済んだあと、マンションを売って、家具もぜんぶ処分して娘が住んでいた東京へ行きました。杉並区阿佐ヶ谷で2LDKの家を借りたんですけど、半分の広さなのに家賃はローンと同じくらい。駐車場も3〜4万円もするから、車も2台とも処分して地下鉄で移動するようになりました。

東京で暮らし始めてほどなくして、娘が大学の先輩と結婚して広島へ引っ越すことになったので、一緒に来ました。2012年9月に、佐伯区旭園へ来て、3年くらい住んだのかな。私も娘も車がなかったので、駅の近くというのが条件でした。

ここでお仕事をされるようになったきっかけは、義理の息子さん？

彼が2015年の2月だったか3月だったかに転職をして、Balcomへ入ったんです。で、ここがオープンするときに、会社から「行ってくれないか」と言われて、ご縁あって私たちも一緒に働かせてもらえることになって。主人は全国あちこちに出張してたのに、なぜか広島が好きだったんです。広島と広島弁が大好きで、車やバイクも大好きな人だったので、ここに住んで今の仕事をするようになったのは、すごい縁だと思います。

広島でも、だいぶ山の方へ来ちゃいましたね。

旭園へ引っ越した年の5月、廿日市市の田舎の方へ行って「いいなあ、こういうところに住みたい」と思っていたんです。湯崎知事も「宮島や原爆ドームだけじゃなく、県北にも観光客を」というような話をされているのを聞いてましたし。夢が叶いました。長笹は空気がいいし水も美味しいし、いい方ばかりだし…いいとこばかりです。



▲長笹からの眺望。深呼吸したくなりますね…

お住まいは、お店の近くなんですか？

ここから5分くらいです。1階に和室3部屋と細長いキッチン、広いリビングがあって、2階にも2部屋ある、とっても広い家です。

最初は娘夫婦も一緒に住んでいたんですが、今は1人になって、草取りとかいろんなことが「たいがい」と感じるようになりました。ムカデが出て「キャー！」と言っても誰も来てくれないし。火箸でつまんで、熱湯をかけて退治しました。強くなりました（笑）。

雪も大変ですよ。ぜんぶ1人でやらなきゃいけないから…。雪かきをしながら店まで来たら、いちばんひどいときは普段5分のところが1時間かかりました。エアコンも、200vのいいのをつけたんですけど、真冬はぜんぜん効かないですね。音ばかりで暖まらないので、ファンヒーターを買いました。

お仕事はいかがですか？

楽しいですよ。しんどくてもお客さんと話したら元気が出ます。旅館の方もしてるので、やることがたくさんあってバタバタしますが、「来てよかった」と言ってくれる方が多くて、うどんも「美味しかった」と言ってくれたりリピートして下さる方がけっこういるので、うれしいです。



▲人気の「しょうが肉うどん」
800円（税込）

最初は厨房だけで、ホールがすごく遠く感じたんですが、今は慣れました。こじんまりした店を持ちたいという夢があったので、雇われている身ではあるけど、こうしたお店で働けることは楽しいですね。娘夫婦が辞めることになったとき、私も一緒に辞めなきゃいけないのかなと覚悟したんですが、「このまま働いて

もらえませんか」と声をかけていただいたので、続けさせていただくことにしました。

楽しそう。笑顔が輝いていますね。

年を重ねるのは嫌いじゃないんです。「あの人の顔を見たら、生きざまがわかるよね」って言われるような顔つきにはなりたくないの、あの人の人生楽しかったんだなあ、いい人生を歩んできたんだなあと思ってもらえるような顔になっていたらいいなと思います。心をキレイにして、魅力的にやわらかさを含んで年をとっていかないといけないなと。

でも私も悩むんですよ。こう見えても。めっちゃネガティブなときもあるし。ただ、それを人に見せたくないんです。ある人が言うには、私の守護霊はめっちゃ笑ってる人なんですよ。後ろから「笑え、笑え」って言われてるみたい。悩んでもいいけど、人と接するときは明るく楽しくしている方がいいですよ。



それが夢を叶える「引き寄せ力」の秘訣ですね。

思いは、口に出した方がいいと思うんです。〇〇が欲しいとか、いつかは△△したいとか。できなくて当たり前だけど、ずっと思ってたなら、夢は叶うと思いますよ。

小さいころの夢はね、スイカを真っ二つに切って、半分食べることだったの。3人姉妹で、いつも8分の1くらいずつだったから。丸ごとの半分以上をスプーンで食べたいと思ってて、それはわりと早くかなったので、次はメロン。メロンはそんなに好きじゃなかったんだけど（笑）、あまり買えないような高級メロンを半分食べてみたいなど。それも意外と早く叶って。

その次は高層マンション。東京に行きたいって小さいころから思ってたなら本当に行けたし、田舎に行きたいと思ったら来られたし、ずっと憧れてた車を買うことができ乗れたし。草取りが大変だなと思っていたら、近所に草刈りに来ていた人と出会って、うちも刈ってもらえることになったし…。思いをずっと持つること、思いを口に出すことは、本当に大事。そうすれば、叶います！

▲小柳 裕子（こやなぎ ひろこ）さん 50代

移居前：福岡県→東京都→広島市

現住所：北広島町長笹（豊平）

移住年月：平成27年9月



【長笹 楽山】ながさき らくさん

北広島町長笹 10636-1 ☎0826-85-0770

- ・喫茶棟（写真中央）…木～火 11:00～17:00（土日祝 10:00～）
- ・宿泊棟…15:00 チェックイン、11:00 チェックアウト※季節休日あり。

写真右奥の東屋では足湯（夏は体温を下げられるよう水）が無料で楽しめる。敷地内にはオートバイ神社も。